

家の近くにクマを引き寄せないために

秋から年末にかけて、ツキノワグマは冬眠に備えエサ探しに夢中になります。
岡山県北部では、ツキノワグマと人の事故を防ぐため、次のことに注意してください。

1 家の周りに残飯を捨てないでください

残飯や生ゴミを屋外に放置したり、畑にまいたりしないようにしましょう。

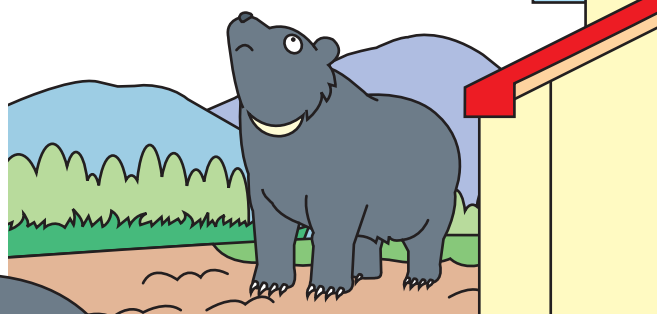
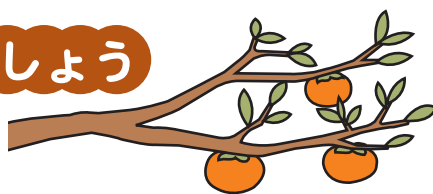
コンポストから出る臭いはクマを呼び寄せることとなります。



2 利用しない作物は早めに片付けましょう

柿や栗の実を見つけると、食べ尽くすまでその木にやってきます。早めに収穫し、不要になった農作物、収穫しない果実、落下した果実などは放置したり周囲に捨てたりしないようにしましょう。幹にトタンを巻いて登れないようにするのも有効です。

また、利用しない果樹は伐り倒し、収穫した果実類も長期間納屋などに保管しないようにしましょう。



3 ハチの巣は取り除く

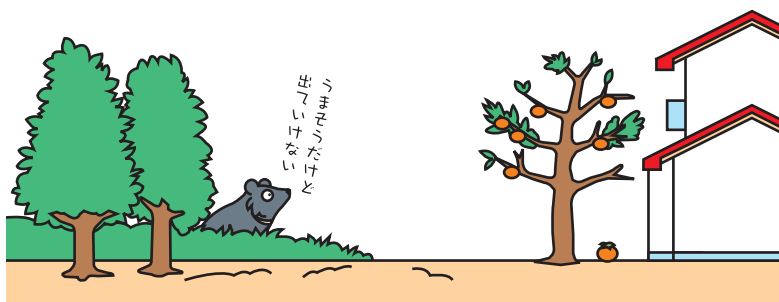
ハチミツはクマの大好物。少々危険を冒してでも採りにきます。屋根裏やお墓などにできたミツバチの巣は除去してください。



▲トタン巻き

4 農地や民家、道路周辺の刈り払いをしましょう

山と接している畑や民家、通学路周辺のやぶを刈りはらい、見通しを良くすることでクマが近づきにくくなります。



クマを見かけたらご連絡ください。